

幽霊派遣会社

イボットソン作 三辺律子訳 偕成社

第二次世界大戦の最中、家に爆弾が落ちて、ウィルキンソン一家は、いきなり幽霊になってしまった。やがて、住むところをさがす一家は、家がなくてこまっている幽霊と幽霊をひきとりたいたいという人間を仲介する、幽霊派遣会社に登録した。ようやく決まったひきとり先は由緒あるお屋敷。一家は広い屋敷に一人で暮らす、

わずか十歳の当主オリヴァーと家族のように仲良くなるが、彼の身には恐ろしい危険がせまっていた…。

いろいろな幽霊が登場する、ユーモアたっぷりのファンタジー。

